

令和4年 11月 3日

茨城県知事 大井川和彦 殿



主たる事務所の所在地

茨城県猿島郡境町大字長井戸字^{シノノ}1-50番地

医療法人社団 親和会

理事長 鈴木 哲之

電話 0280 (87) 0006



決

算

届

令和3年 8月 1日から令和4年 7月 31日までの決算を終了したので、
医療法第52条第1項の規定により届出します。

様式 1 2

[添付書類]

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 監事の監査報告書

事業報告書

(自 令和3年8月1日 至 令和4年7月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 親和会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 茨城県猿島郡境町大字長井戸字ビハ砂 51-50 番地

(3) 設立認可年月日 平成7年10月24日

(4) 設立登記年月日 平成7年11月2日

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数	
診療所	親和歯科医院	茨城県猿島郡境町大字長井戸字 ビハ砂 51-50 番地	一般病床	0 床
			療養病床	0 床
			[医療保険	0 床]
			[介護保険	0 床]

(2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年9月29日 令和2年度決算の決定

~~令和2年9月29日~~ 令和3年度の事業計画及び収支予算の決定

※医療法人整理番号

法人名 医療法人社団 親和会

所在地 茨城県猿島郡境町大字長井戸字ビハ砂51-50番地

財 産 目 録 (令和 4年 7 月31 日現在)

1 資 産 額 5 3 3 3 9 千円
2 負 債 額 4 5 4 4 7 千円
3 純 資 産 額 7 8 9 2 千円

(内訳)

区 分		(単位:千円) 金 額
A 流動資産		2 9 1 1 3
B 固定資産		2 4 2 2 6
C 資産合計	(A+B)	5 3 3 3 9
D 負債合計		4 5 4 4 7
E 純資産	(C-D)	7 8 9 2

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地(□法人所有 ■賃借 □部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物(□法人所有 ■賃借 □部分的に法人所有(部分的に賃借))

診療所のみを開設する医療法人(基金拠出型法人)

※医療法人整理番号

法人名 医療法人社団 親和会

所在地 茨城県猿島郡境町大字長井戸ビハ砂51-50番地

貸 借 対 照 表

(令和4年7月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	2 9 1 1 3	I 流動負債	6 3 6 9
II 固定資産	2 4 2 2 6	II 固定負債	3 9 0 7 8
1 有形固定資産	3 3 3 1	負 債 合 計	4 5 4 4 7
2 無形固定資産	1 7 4 1	純 資 産 の 部	
3 その他の資産	1 9 1 5 4	科 目	金 額
III 繰延資産		I 資本剰余金	1 0 0 0 0
		II 利益剰余金	- 2 1 0 8
		1 代替基金	
		2 その他利益剰余金	
		III 評価・換算差額等	
		IV 基金	
		純 資 産 合 計	7 8 9 2
資 産 合 計	5 3 3 3 9	負債・純資産合計	5 3 3 3 9

診療所のみを開設する医療法人用

※医療法人整理番号

法人名 医療法人社団 親和会

所在地 茨城県猿島郡境町大字長井戸ビハ砂51-50番地

損 益 計 算 書
(令和4年7月31日現在)

(単位:千円)

科 目		金 額
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		8 4 9 9 4
2 事業費用		8 2 4 3 5
本来業務事業利益		2 5 5 9
事業利益		2 5 5 9
II 事業外収益		9 6 6
III 事業外費用		0
経常利益		3 5 2 5
IV 特別利益		0
V 特別損失		0
税引前当期純利益		3 5 2 5
法人税等		8 2
当期純利益		3 4 4 3

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 親和会

理事長 鈴木 哲之 殿

私は、医療法人社団 親和会の令和3会計年度（令和3年8月1日から令和4年7月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和4年9月29日

医療法人社団 親和会

